



10

定期的に水を撒く



水を撒く際はホースではなく、じょうろやスプリンクラーなどの水の粒が細くなるものを使った方が、水の圧力によって土壌構造を壊すことがないので良いです。ハーブの種類によっても異なりますが、発芽前の種に水を与える場合は、1日に3回、それぞれ3分間ほど水を撒き、成熟したのものには1日に5回、それぞれ2分間ほど水を撒くと良いです。

11

木屑や枯葉をのせる



パースは時期によってとても暑く日差しが強いので、木屑や枯葉を土の上に置いて表面を覆い、直射日光による水分の蒸発を抑えるのも効果的な方法です。

12

収穫



重なり合っている葉などを、収穫を兼ねて剪定します。適した土壌と、水遣りなどの日頃の手入れをきちんとすれば、ハーブは比較的簡単に育てることができます。



今回ハーブ栽培の実演アドバイスをくれた

Patricia Kington さん

パトリシア・キントン

今回、ミントを栽培する方法を実演してくれ、本誌撮影に協力。自宅でも様々な種類のハーブを育て、ハーブ栽培に関する豊富な知識と経験を持つ。

今回はミントの栽培についてご紹介しましたが、その他のハーブの栽培にも応用できる点があります。家庭で手軽に栽培できる様々なハーブ。これを機会に、キッチンでの栽培やご自宅の庭先で家庭菜園を始めてはいかがでしょうか？



ガーデニングや旅行を扱うマガジン『The Guru』の編集長を務める

Trevor Cochrane さん

ハーブ栽培を楽しむためのアドバイスを伺いました。

ハーブ栽培を楽しむためには、2つの大事な要素があると私は考えます。その1つは、土です。常に可能な限りベストな質の土にハーブを植えて下さい。そして、もう1つは収穫です。ハーブの場合、できるだけ頻繁に葉を収穫して下さい。規則正しい手入れは、新しい成長も促します。また、初めて栽培をする方は、園芸商品を取り扱っているお店で種や土を購入

することをお勧めします。ハーブの種類によっては、種から育てることが難しいものもあるので、小さなポットを用いて苗から育て始めるのも良いでしょう。肥料もお店で購入できますが、種や土も含め、Scotts社のOsmocoteブランドの商品やBaileys社の商品をお勧めします。西オーストラリアは、ハーブのほとんどがととてもよく育つ環境ですので、ぜひハーブの栽培にトライしてみてください。

Trevor Cochrane トレバー・コックラン

ガーデニング、旅行、エンターテイメントに関わる著作も多数出版し、コラムニストとしても数多く寄稿。また、ガーデニングや紀行のテレビ番組にてプレゼンターおよびプロデューサーとしても活躍する。

www.thegardengurus.tv